

部局名	農学部 フィールドセンター
活動内容	フィールド開放事業(住吉牧場開放)

概要

約100年の歴史を持つ住吉フィールド（住吉牧場）において毎年12月に開催される開放事業。農学部の学生が実習などで育てた農畜産物や木工品の販売、子供向けのイベント（バター作り体験、トラクタ体験、しいたけコマ打ち体験）などを行い、農学部の教育・研究・社会貢献の取組を地域の皆さまに知っていただくことを目的としています。

- 約100年の歴史を持つ宮崎大学Milkとは**
- ✓ 1927年から牛乳生産が始められ、100年近い歴史を持ち、1935年には昭和天皇に献上された。
 - ✓ 住吉牧場で絞った生乳だけを使い、パック充填までの全ての作業を住吉牧場内で行っている。
 - ✓ 住吉牧場で生産した粗飼料（牧草）で健康的に育てられた乳牛から搾った牛乳。
 - ✓ 可能な限り放牧を取り入れ、乾乳牛は4～11月ぐらいまで放牧のみ。
 - ✓ 大学構内で牛乳を生産し、パック充填までの一連の作業をしている大学は国内では超レア。
 - ✓ 牛乳本来の風味を味わっていただけるよう、75℃15秒殺菌で製造。（高温短時間殺菌・HTST法）
 - ✓ 住吉牧場は、牧草の自給や衛生管理など持続可能な飼養管理によりGAP認証を受けた日本初の牧場。

